

透湿ルーフィング(屋根用透湿防水シート) JIS (JIS A6111:2016) の品質概要

項目	品質規定	規定・試験条件の根拠
透湿性	透湿抵抗値が 0.65m ² ・s・Pa/μg以下	釘穴止水性の規定で想定する漏水が発生した場合に野地板が十分乾燥する透湿性
つづり針保持強さ	縦、横とも50N以上	6寸勾配に透湿ルーフィングをつづり針で留め付けて100kgの施工者が乗った場合でも破れない強さ
耐久性	水圧が8KPa以上 引張強度残存率が縦横とも 初期値の50%以上	屋根材施工まで1ヶ月以内の紫外線照射と10年間相当以上、30年間、50年間の耐久性を目安とした加熱処理後の水圧と引張強度残存率を品質規定
熱収縮性	収縮率が1.0%以下	真夏の昼間に屋根材裏面温度が80℃を超えることを考慮
くぎ穴止水性	水位低下が平均5mm以下、かつ水の全流出が1個もないこと	20箇所/m ² の釘穴から漏水した場合に、規定の透湿性で野地板が十分乾燥できる釘穴止水性

引張強さ、発火性、防水性の品質は外壁用透湿防水シートに同じ